

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	通常、運営推進会議は年6回開催しているが、新型コロナウイルス感染拡大により、一堂に会しての開催が困難な状況。地域の方々への現在の状況報告・運営についてのご意見を伺う機会が減少しているため、開催方法を検討する必要がある。	書面での報告の他に、ご意見を抽出・反映し実践できる方法を検討する。 また、実践した内容を書面での布告でフィードバックできるようにする。	オンラインでの開催は自治会長・民生委員より自宅のウェブ環境的に参加困難との意見あり。書面での報告時に、ご意見を郵送やメールで送信していただく形を取り、ご意見をケアに反映していく。	6ヶ月
2	36	新型コロナウイルス感染拡大が長期間続いていることにより、入居者は屋内中心の生活を送っている。リビング等の共有空間や本人の居室などの環境整備のほか、今まで以上に入居者一人ひとりがより心地よく過ごせる工夫が必要になっている。	入居者の日中の活動の充実を図り、また、お互いの交流がしやすい環境や状況をつくり、屋内での生活がより楽しめるような工夫をする。	画一的になりがちなレクリエーションの書類を増やし幅を広げる。 外出は困難だが、敷津内の環境を活かして庭先の散歩やベランダで過ごしていただく機会を増やす。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。